

い

て

ふ

「内視鏡学術セミナーin 防府」を 開催しました

- J A尾道総合病院の
花田敬士先生が特別講演
- 4月に患者サポートセンターを開設

4月
2023



JA尾道総合病院の花田敬士先生が特別講演 「内視鏡学術セミナーin 防府」を開催しました

3月10日、「内視鏡学術セミナーin 防府」を当院主催、富士フィルムメディカル株式会社共催でWebとのハイブリットで開催しました。オンライン参加だけで100名を超え、会場は熱気にあふれました。皆様、ご参加いただき、ありがとうございました。



特別講演

膵がんの早期診断で全国的に有名なJA尾道総合病院副院長の花田敬士先生をお迎えし、「膵癌診断におけるEUSの役割」と題して、膵がんのリスク因子、特に糖尿病の新規発症と急な悪化はハイリスクであること、膵がん早期診断の尾道方式、EUSなど有用な検査などについてわかりやすくご講演いただきました。



一般演題

当院の消化器内科部長の藤原純子医師が「食道表在癌の内視鏡診断～AI診断時代をむかえて～」と題して、多彩な画像を提示しながら「医師の診断に加え、AIの画像診断も良き相棒として活用し、より病変を見逃しにくい検査が可能になった」と話しました。



膵がん早期診断に向けた取り組み

病院長 三浦 修

現在、膵がんの5年生存率は10%未満であり、臓器別がんの成績でも依然非常に厳しい状況です。膵がんの危険因子としては、家族歴や遺伝性因子、糖尿病や肥満、慢性膵炎、膵管内乳頭粘液性腫瘍（IPMN）、喫煙、大量飲酒などが指摘されていて、早期発見のためにはこれらの危険因子を有する方に腹部エコー検査を行い、膵管拡張や嚢胞性病変などの異常を拾い上げることが重要です。

さらに中核病院でのEUS（超音波内視鏡検査）やCT検査、MRI（MRCP）検査、そして必要に応じてERCP（内視鏡的逆行性膵管胆管造影）やEUS/FNA（超音波内視鏡下穿刺吸引法）などで確定診断を得ようとするものです。

「尾道方式」と言われるJA尾道総合病院の花田敬士先生を中心とした膵がん早期診断プロジェクトは、地元の診療所と中核病院との連携を構築し、上記のような流れで膵がん早期診断の実績を築いているものです。

今回のご講演を機に、令和5年度から当院でも膵がん早期診断に向けて積極的な取り組みを開始します。花田先生には月1回当院のサポートをいただき、尾道総合病院の先生方のご指導の下、より質の高い診断と治療成績を目指していきます。



住民の皆さんの
健康維持増進に
貢献していきたい

膵がんの早期発見が
できると
とても素晴らしいです

防府市でも早期診断
プロジェクトを
やっていきたい

とてもわかりやすく、
今後の診療に
役立つ内容でした

最新の技術を取り入れ、
検査の効率化、医療の質
の向上を図りたい

興味深い内容で
勉強になりました



患者サポートセンターを 4 月に開設します

当院では、4月より地域医療連携室、医療相談室、入退院・在宅療養支援室を統合し、「患者サポートセンター」を開設します。

患者サポートセンターでは、さらなる地域医療連携の強化を図り、ご紹介いただいた患者さんの受け入れや受診対応を行い、入院決定時から退院に向けて、切れ目のない支援が行えるように多職種で取り組んでまいります。これからもよろしくお願い申し上げます。

私たちが
支援します！



4月の外来診療予定表

	診察室	月	火	水	木	金
午前	1診	三浦	釘宮	三浦	-	-
	2診	外山	-	-	外山	外山
	3診	釘宮	奥田	釘宮	奥田	奥田
	5診	-	竹尾	竹尾	竹尾	大平
	6診	藤原	大平	-	大平	佐伯
午後		丸岡	交代制	休診	休診	交代制

診療日時	受付時間	診療時間
午前（月～金）	8：00～11：00	8：30～
午後（月・火・金）	13：30～16：30	14：00～
土曜日は休診ですが、8:30～12:30 救急受入可（常勤医師対応）		

※都合により代診になる場合があります。

※水曜日、木曜日の午後は休診です。

※出張等で担当医が不在の場合もありますので、受付またはお電話でお問い合わせください。

一般財団法人 防府消化器病センター

山口県防府市駅南町 14-33 TEL：0835-22-3339（代表）

【電車・バス】JR 防府駅よりバス 2分 防府市役所前下車または JR 防府駅より徒歩 10分

【お車】山陽自動車道 防府東または防府西インターから 10分

公式サイト



Instagram



<https://www.hofu-icho.or.jp>

Editorial Note

毎朝うぐいすのさえずりで目が覚める、とてもいい季節がやってまいりました。早朝から私宅裏の雑木林で元気に活動しているようです。いよいよ本格的な春になりました。理由もなく、うきうきした気持ちになるのは自然の摂理でしょうか。清明と呼ばれる節気を迎え、様々なところで生き生きとした自然の表情が見て取れるようになります。この季節はとても素敵でたくさんの方が、あっという間に過ぎ去っていきます。皆さま、仕事のしすぎでお見逃しのないよう、お気をつけてお過ごしくださいませ。

事務局長 栗林 左知